

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	潰瘍性大腸炎における散発性腺腫の同定率に関する後方視的調査		
1. 研究の目的と方法	本邦の大腸がんの殆どは良性の腺腫（散発性腺腫）と呼ばれるポリープが増大し癌化したものです。一般的な大腸内視鏡検査では腺腫を発見する頻度（同定率）が 20-25%くらいとされています。一方、潰瘍性大腸炎（UC）の患者さんでこの腺腫の同定率はなぜか低く、海外の研究で圧倒的に腺腫の低い結果となっていました。ただし、本邦の UC 患者さんで検討した研究はなく、データの蓄積が望まれています。そこで本研究では、UC 患者さんの大腸内視鏡検査結果を調査し、腺腫の同定率を解析します。 方法：該当する患者さんの診療情報をカルテから取得します。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2025年6月30日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	潰瘍性大腸炎の患者さんで、当院にて2023年4月1日～2024年3月31日までに大腸内視鏡検査を受けた方。年齢制限はありません。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	性別、年齢、身長、体重、生活歴、治療歴、検査歴、腹部症状、血液検査結果、内視鏡検査結果	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学内科学講座消化器・肝臓内科
		氏名	猿田雅之
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 櫻井俊之	
	(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	<研究代表機関> 該当なし <共同研究機関> 該当なし	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2025年6月頃～		

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座 消化器・肝臓内科 研究責任者：主任教授 猿田 雅之（さるた まさゆき） 窓口担当者：講師 櫻井 俊之（さくらい としゆき） 電話番号：03-3433-1111（内線 3201） 対応時間：平日 9：00 ～ 17：00
-----------------	---

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。